【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成26年9月11日(2014.9.11)

【公開番号】特開2013-38514(P2013-38514A)
【公開日】平成25年2月21日(2013.2.21)
【年通号数】公開・登録公報2013-009
【出願番号】特願2011-171289(P2011-171289)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　9/14　(2006.01)
Ｇ０９Ｃ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/173　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　9/00　６４１
Ｇ０９Ｃ　1/00　６６０Ｄ
Ｈ０４Ｎ　7/173　６３０

【手続補正書】
【提出日】平成26年7月29日(2014.7.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
著作者情報を入力する入力手段と、
前記著作者情報に応じた第１の暗号鍵で暗号化されたコンテンツを前記第１の暗号鍵に対応する復号鍵で復号して表示コンテンツとして表示させる表示制御手段と、
前記表示コンテンツに追加コンテンツを追加する追加手段と、
前記表示コンテンツの復号に用いられた前記復号鍵に対応する前記著作者情報と、前記追加コンテンツに対応する著作者情報として前記入力手段により入力された著作者情報とに応じて、前記表示コンテンツを暗号化するための前記第１の暗号鍵と異なる第２の暗号鍵で前記追加コンテンツを暗号化する暗号化手段とを有することを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
コンテンツと前記コンテンツの利用を許可する利用者情報とを対応づけて保持する保持手段と、
前記保持手段に保持された情報を用いて、前記表示コンテンツと前記追加コンテンツとのうち、前記利用者情報による利用が許可されているコンテンツを判定する判定手段と、
前記判定手段により利用が許可されていると判定されたコンテンツを、当該コンテンツに対応する著作者情報に応じた復号鍵で復号する復号手段とを有することを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
コンテンツの表示画面を撮像する撮像手段を有し、
前記暗号化手段は、前記撮像手段による前記表示画面に対する第１の撮像で得られる第１の撮像画像内に存在せず、前記撮像手段による前記表示画面に対する第２の撮像で得られる第２の撮像画像内に存在する前記追加コンテンツを、前記第２の撮像に応じて前記入力手段により入力された前記著作者情報に応じた前記第２の暗号鍵で暗号化することを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。

【請求項４】
前記暗号化手段は、前記追加コンテンツを前記第２の暗号鍵で暗号化し、その後、前記追加コンテンツと前記表示コンテンツを前記第１の暗号鍵で暗号化することを特徴とする請求項１乃至３のうち、何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記表示コンテンツの内容を変更する変更手段を有し、
前記暗号化手段は、前記変更済み表示コンテンツを前記第１の著作者情報に応じた前記第１の暗号鍵で暗号化し、前記変更手段による変更に対応する著作者情報として前記入力手段により入力された第３の著作者情報に応じた第３の暗号鍵で暗号化することを特徴とする請求項１乃至４のうち、何れか１項に記載の情報処理装置。
【請求項６】
情報処理装置が行なう情報処理方法であって、
著作者情報を入力する入力工程と、
前記著作者情報に応じた第１の暗号鍵で暗号化されたコンテンツを前記第１の暗号鍵に対応する復号鍵で復号して表示コンテンツとして表示させる表示制御工程と、
前記表示コンテンツに追加コンテンツを追加する追加工程と、
前記表示コンテンツの復号に用いられた前記復号鍵に対応する前記著作者情報と、前記追加コンテンツに対応する著作者情報として前記入力手段により入力された著作者情報とに応じて、前記表示コンテンツを暗号化するための前記第１の暗号鍵と異なる第２の暗号鍵で前記追加コンテンツを暗号化する暗号化工程とを含むことを特徴とする情報処理方法。
【請求項７】
コンテンツと前記コンテンツの利用を許可する利用者情報とを対応づけて保持する保持工程と、
前記保持工程で保持された情報を用いて、前記表示コンテンツと前記追加コンテンツとのうち、前記利用者情報による利用が許可されているコンテンツを判定する判定工程と、
前記判定工程により利用が許可されていると判定されたコンテンツを、当該コンテンツに対応する著作者情報に応じた復号鍵で復号する復号工程とを有することを特徴とする請求項６に記載の情報処理方法。
【請求項８】
コンテンツの表示画面を撮像する撮像工程を有し、
前記暗号化工程は、前記撮像工程による前記表示画面に対する第１の撮像で得られる第１の撮像画像内に存在せず、前記撮像工程による前記表示画面に対する第２の撮像で得られる第２の撮像画像内に存在する前記追加コンテンツを、前記第２の撮像に応じて前記入力工程により入力された前記著作者情報に応じた前記第２の暗号鍵で暗号化することを特徴とする請求項６又は７に記載の情報処理方法。
【請求項９】
コンピュータを請求項１又は２に記載の情報処理装置として動作させるためのプログラム。